

第23回日本乳癌学会中国四国地方会 教育セミナー

診断編

遠隔転移巣の診断の標準化

(画像診断、病理診断、パネルを含むコンパニオン診断)

徳島大学大学院 胸部・内分泌・腫瘍外科学
行重 佐和香



サマ第12-41号

症例1

初診時 39歳，女性

#. 右乳癌 cT2N3cM0 cStage III C
浸潤性乳管癌, ER(+), PgR(+), HER2(1+), Ki-67(11%)
Luminal type

術前化学療法：EC → ドセタキセル

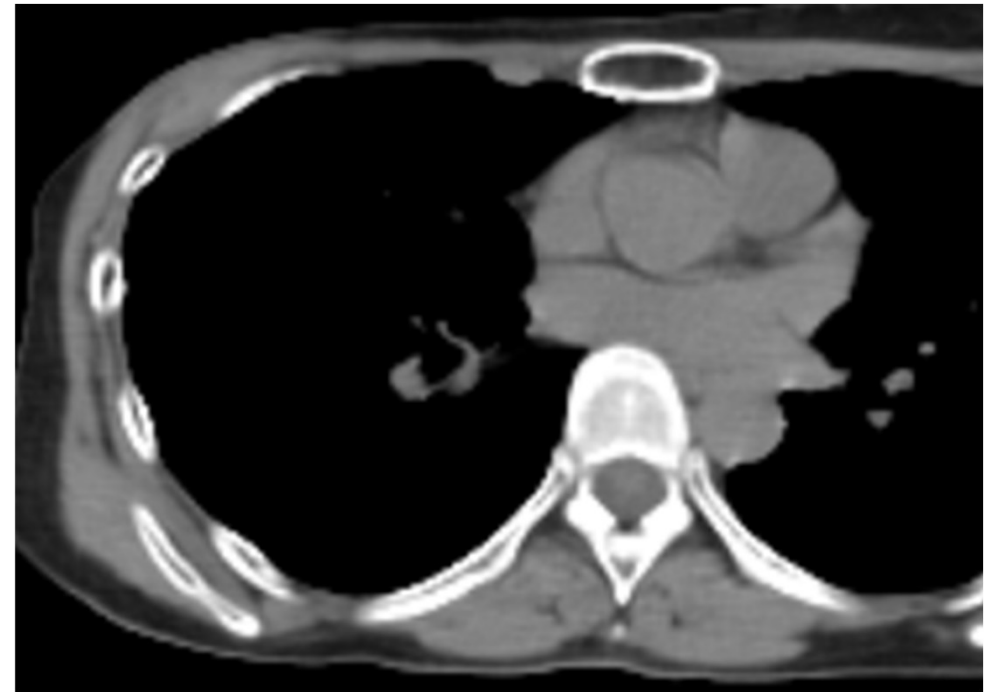
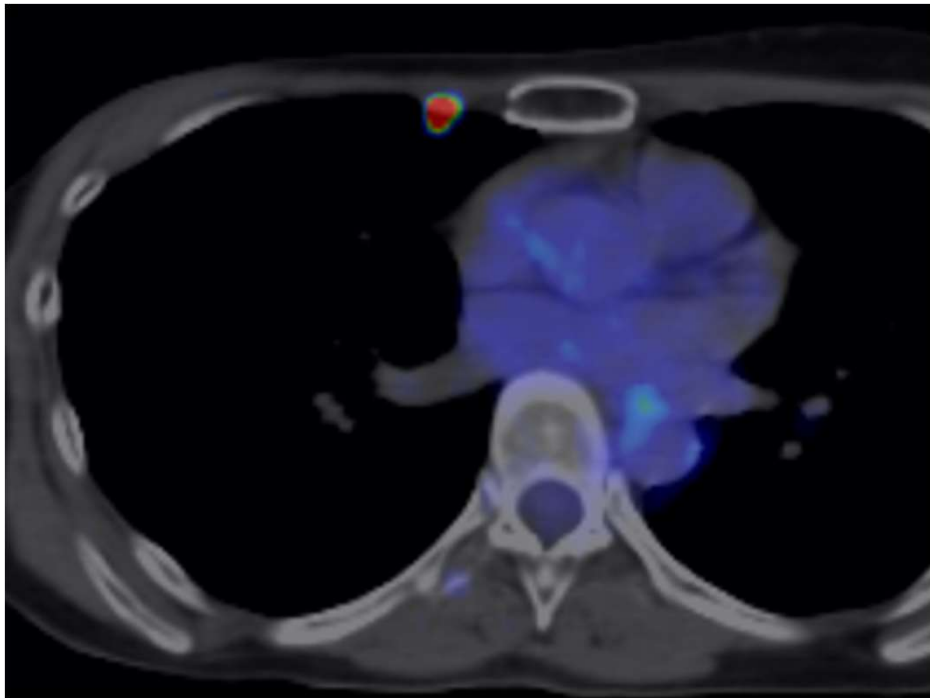
手術：右乳房全切除術＋腋窩リンパ節郭清
ypT2N2a(4/15)M0 pStage III A

術後治療：PMRT

アベマシクリブ＋タモキシフェン＋リュープロレリン

術後4年(43歳)

PET-CTで右内胸リンパ節にのみ集積亢進を認めた。

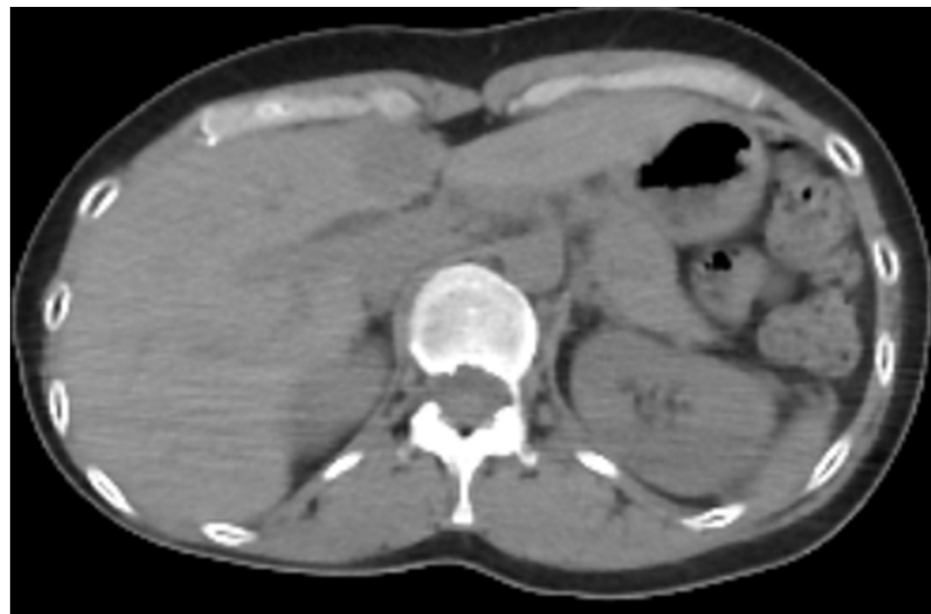
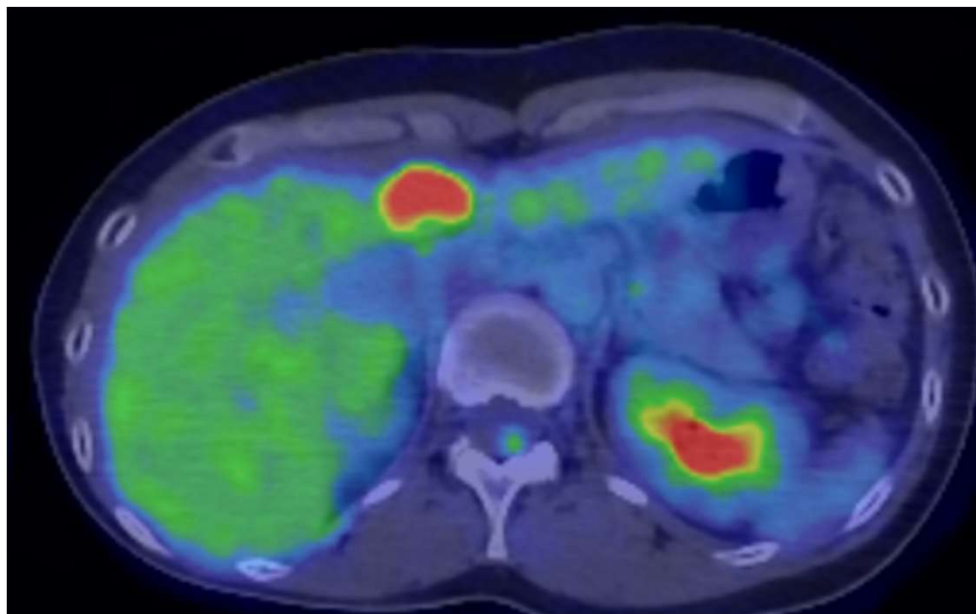


Discussion Point

どのように対応しますか？

術後5年(44歳)

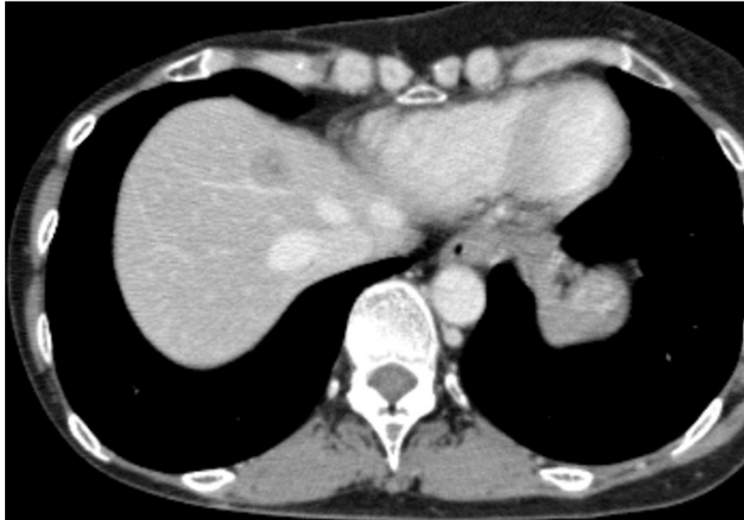
PET-CTで集積亢進のある肝腫瘤(単発)が出現.



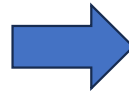
Discussion Point

この時点で肝生検を行いますか？

経過で肝転移は多発となり，次第に増大傾向…



6ヶ月後



Discussion Point

パネル検査は提出しますか？

提出するならどのタイミングで？何の検体を使って？

症例2

初診時 38歳，女性

#. 左乳癌 cT3N3M0 cStage III C

浸潤性乳管癌，ER(80%)，PgR(70%)，HER2(3+)，Ki-67(60%)

Luminal/HER2 type

術前治療：EC→HPD

手術：左乳房全切除術＋腋窩リンパ節郭清

5mmの浸潤癌残存，ypT1aN0M0 pStage IA

組織学的治療効果 Grade2a

術後治療：PMRT，T-DM1，タモキシフェン＋リュープロレリン

術後5年(44歳)

CTで右肺結節(単発)が出現.



Discussion Point

どのように対応しますか？

症例3

初診時 38歳，女性

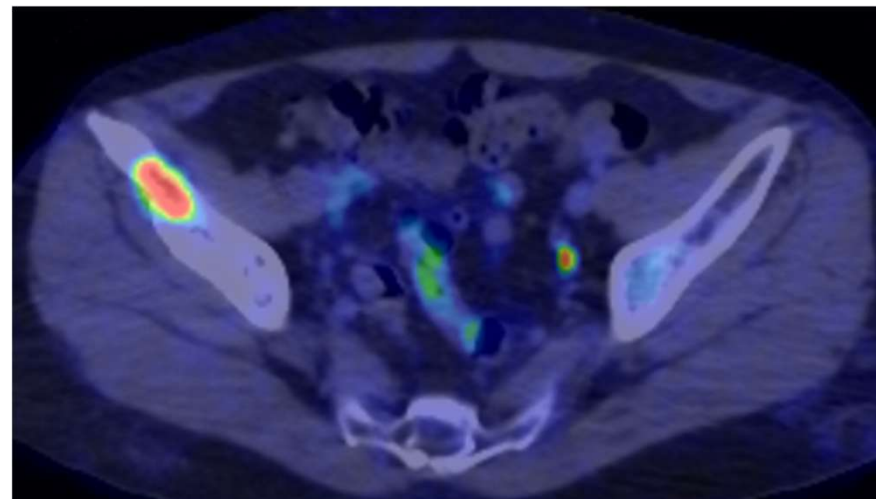
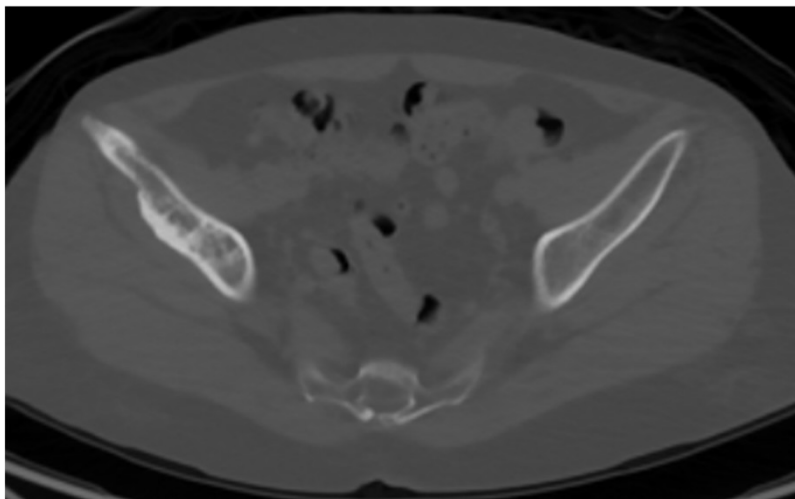
#. 右乳癌

手術：右乳房全切除術＋センチネルリンパ節生検→腋窩リンパ節郭清
浸潤性乳管癌，ER(+)，PgR(+)，HER2(1+)
pT1cN1M0 pStage II A，Luminal type

術後治療：TC→タモキシフェン＋リュープロレリン

術後4年半(42歳)

右股関節の痛みが出現し，右腸骨転移を認めた．



その半年後…

肝転移が出現．



Discussion Point

転移巣の生検をする場合、どのタイミングで行い、
どの部位を選びますか？